

# 経営情報 2022.11月

## Monthly Report

よい朝のために。

**KYORITSU**  
HOTELS & DORMITORIES

(東証プライム コード 9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

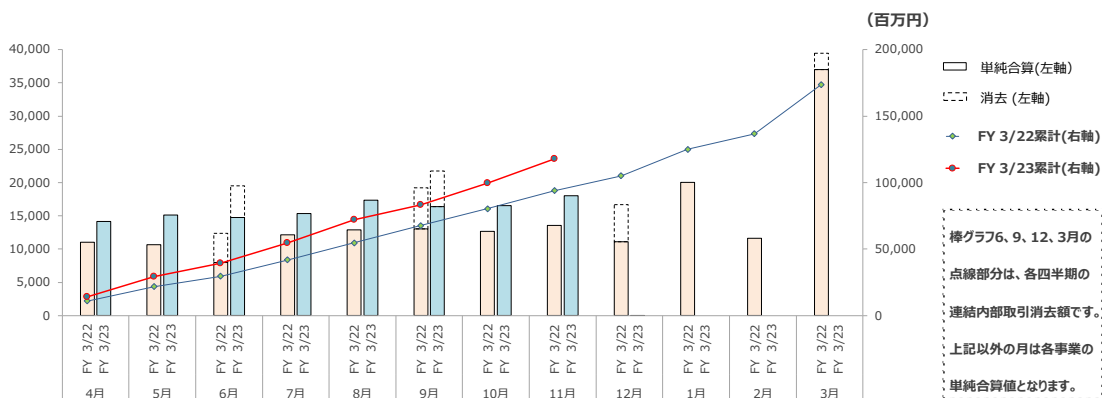
「経営情報 Monthly Report」は、株主様をはじめとするステークホルダーの皆さまに、より弊社をご理解いただくとともに、皆さまのご意見を経営に反映させていただくことを目的として、発信させていただいております。

### 共立メンテナンスグループ セグメント別(事業別) 売上状況

11月の状況につきましては、寮事業において、期初からの日本人学生稼働室数の大幅な増加に加え、入国規制の緩和などにより留学生の増加傾向が続き、単月売上高は前期から10%の増収となりました。また、ホテル事業につきましても、秋の行楽シーズンを迎え、全国旅行支援による追い風や、訪日外国人旅客数が段階的に回復するなど、ドミーイン・リゾート共に高い稼働率で推移し、客室単価は新型コロナウイルス感染症発生前の2019年同月水準を超過し、単月売上高は前期から43%の増収となりました。その他、デベロップメント事業や総合ビルマネジメント事業において開発工事案件・建設工事案件の増加等もあり、11月のグループ売上高は180億円となり、前期から33%の増収、11月までの累計では前期から22%の増収となりました。

単位：百万円 (百万円未満切り捨て表示)

	前年同期実績	2022年11月実績(単月)		前年同期実績	2022年11月実績(累計)	
			対前期			対前期
<b>寮事業</b>	3,568	<b>3,920</b>	+351 +10%	30,486	<b>32,847</b>	+2,361 +8%
学生寮	1,835	<b>2,149</b>	+314 +17%	15,428	<b>17,669</b>	+2,241 +15%
社員寮	925	<b>934</b>	+8 +1%	8,492	<b>8,519</b>	+27 +0%
ドミール	459	<b>476</b>	+17 +4%	3,687	<b>3,841</b>	+153 +4%
受託寮	349	<b>360</b>	+11 +3%	2,877	<b>2,817</b>	-60 -2%
<b>ホテル事業</b>	6,731	<b>9,603</b>	+2,871 +43%	39,397	<b>65,151</b>	+25,753 +65%
ドミーイン事業	3,662	<b>5,314</b>	+1,651 +45%	21,602	<b>37,408</b>	+15,806 +73%
リゾート事業	3,028	<b>4,239</b>	+1,211 +40%	17,573	<b>27,368</b>	+9,795 +56%
その他	39	<b>48</b>	+8 +22%	221	<b>373</b>	+151 +69%
<b>総合ビルマネジメント事業</b>	1,145	<b>1,604</b>	+459 +40%	8,943	<b>11,060</b>	+2,117 +24%
<b>フーズ事業</b>	689	<b>890</b>	+200 +29%	4,434	<b>6,031</b>	+1,597 +36%
<b>デベロップメント事業</b>	200	<b>746</b>	+546 +273%	11,595	<b>2,748</b>	-8,846 -76%
不動産流動化事業	-	-	- -	5,117	-	-5,117 -
その他	200	<b>746</b>	+546 +273%	6,477	<b>2,748</b>	-3,728 -58%
<b>その他事業</b>	1,254	<b>1,298</b>	+43 +3%	9,783	<b>9,996</b>	+212 +2%
PKP事業	717	<b>711</b>	-6 -1%	5,645	<b>5,587</b>	-57 -1%
シニアライフ事業	123	<b>158</b>	+34 +28%	1,025	<b>1,154</b>	+129 +13%
その他	413	<b>428</b>	+15 +4%	3,112	<b>3,253</b>	+140 +5%
<b>合計</b>	13,589	<b>18,063</b>	+4,474 +33%	104,640	<b>127,837</b>	+23,196 +22%



(注1) ここに表記している当期の計数情報は、監査法人による会計監査受検前のグループ各社の売上高(速報ベース)を単純合計したものであり、連結内部取引消去前ベースです。従って、後日確定する財務数値と差異が生じる可能性があります。

(注2) 上記グラフは、四半期末以外の月の単月売上高は注1に記載の売上高ベースで、各四半期末月の単月売上高は当該四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。なお、累計売上高(折れ線グラフ)につきましては、経過した各四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。